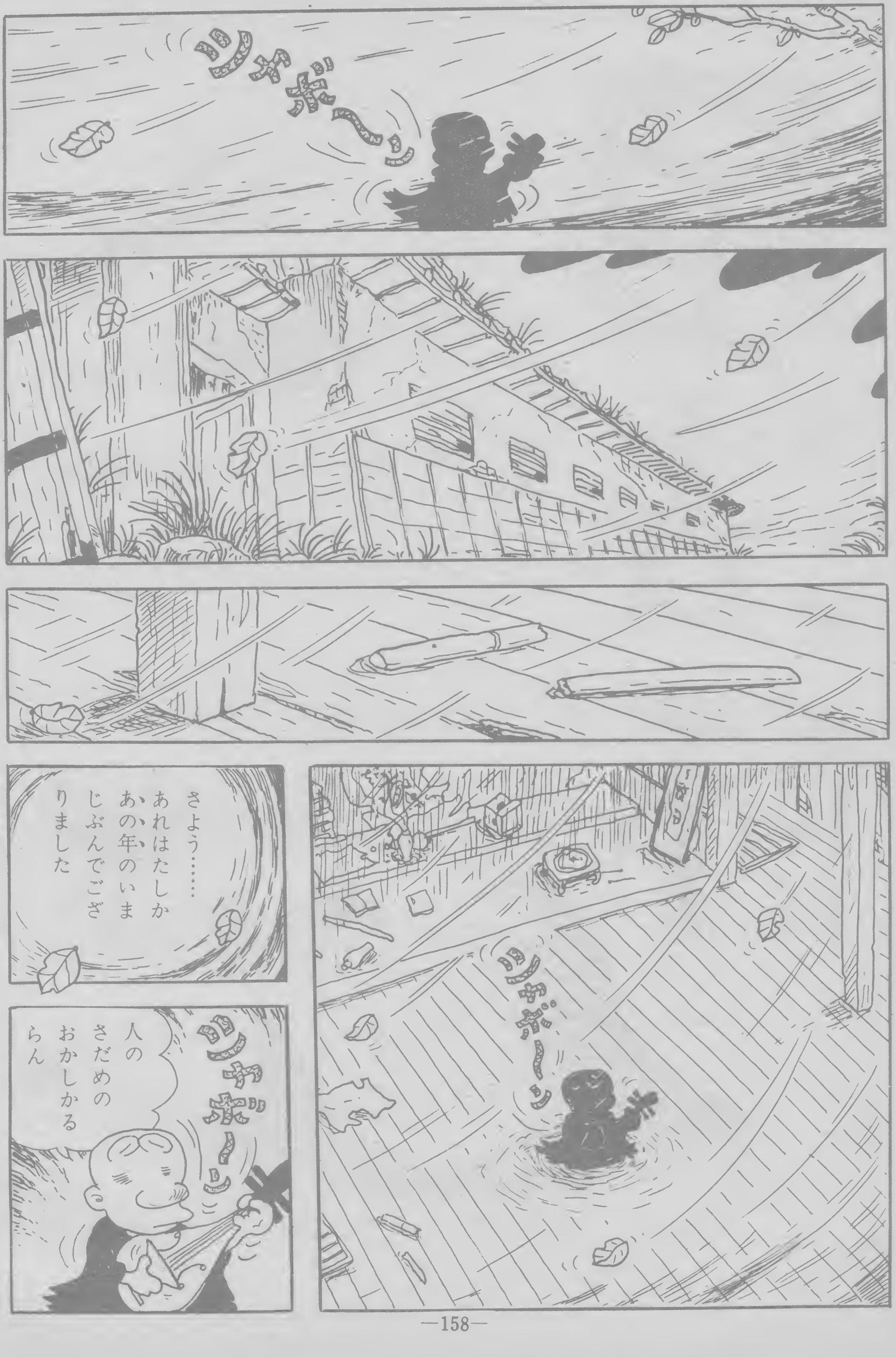

風法師（かぜほうし）
滝田ゆう


ジャボ〜ン
ジャボ〜ン
さよう……
あれはたしか
あの年のいま
じぶんでござ
りました
ジャボ〜ン
人の
さだめの
おかしかる
らん


いまにして おもえば あれもこれも すべてはこの わたくしめの そこつゆえと かたく心に いましめて おりま する
おもいはあの日に とんで いく――
たあー
とうーっ
でえやーっ!!
たはっ
きいっ
ま、まいったあ!!
バキーン



門弟どもはかたづいたこんどはおぬしの出番だ
……
……
すっく
おあいていたす
ふふふ……この勝負さきがみえた
むう……
きえっ!!
だーっ!!
お~りゃ~!!
おおっ!!
ガラッ
ドサッ!

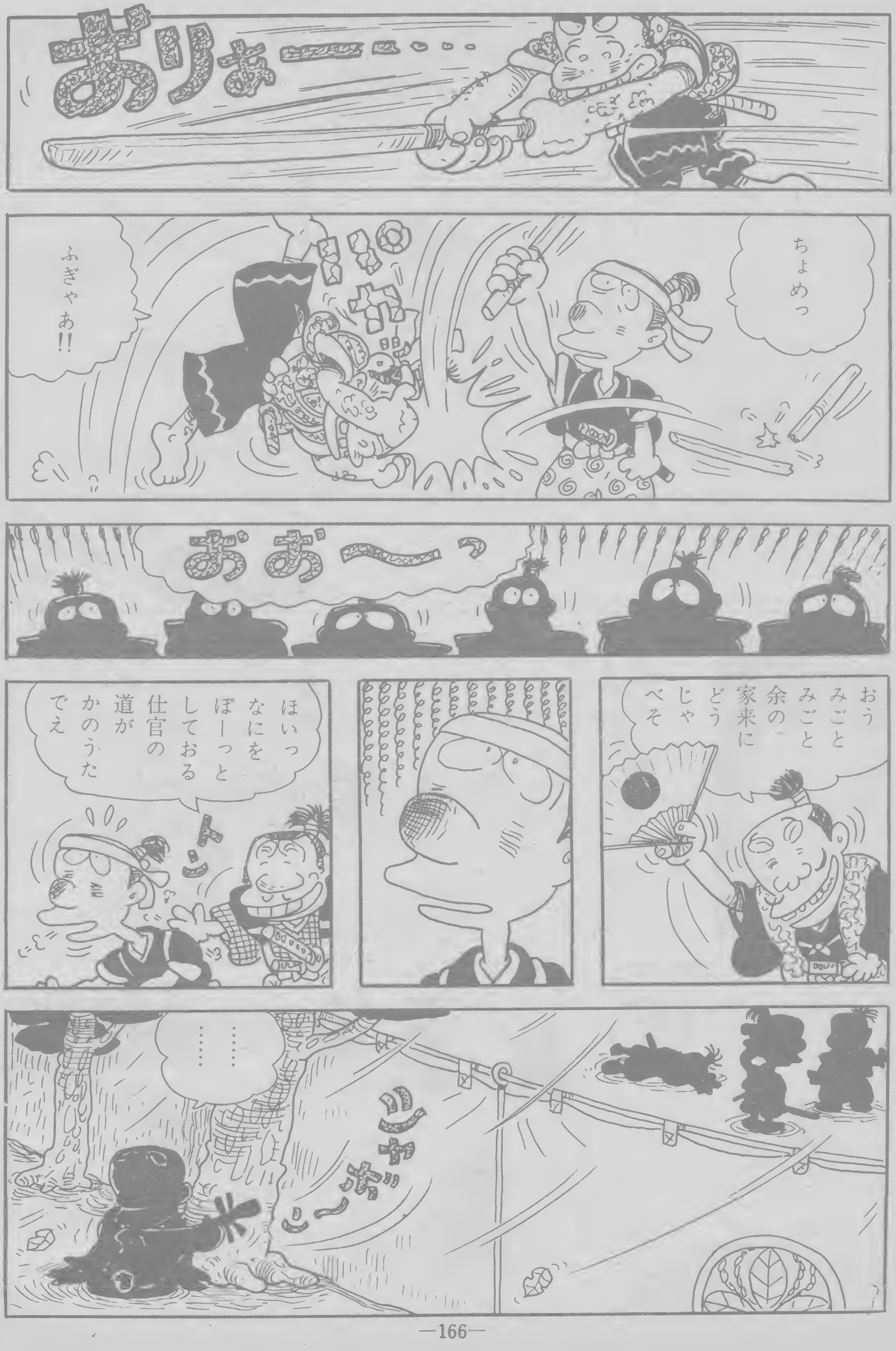

みたか こがねい はちおうじ これぞ 極道無限流 片手返し かははは!!
これで かたが ついた 親玉がまい ったからは この道場の あるじは このおれさ まがなる
ちょうどそんなとき とおりあわせたのが このわたくしめにございます
もんく あるやつは まえへでろ っ!
たとえこの眼 はみえずとも 心のまなこは おみとおし


みえる
みえる
ずらり
いならぶ
そのなかに
ひときわ
おびえて
いる
おのこ
………
カタ
カタ
カタ
もうほかに相手になるやつはいないいんだなーっ!!
シャボ〜ン
おうっ
きっ

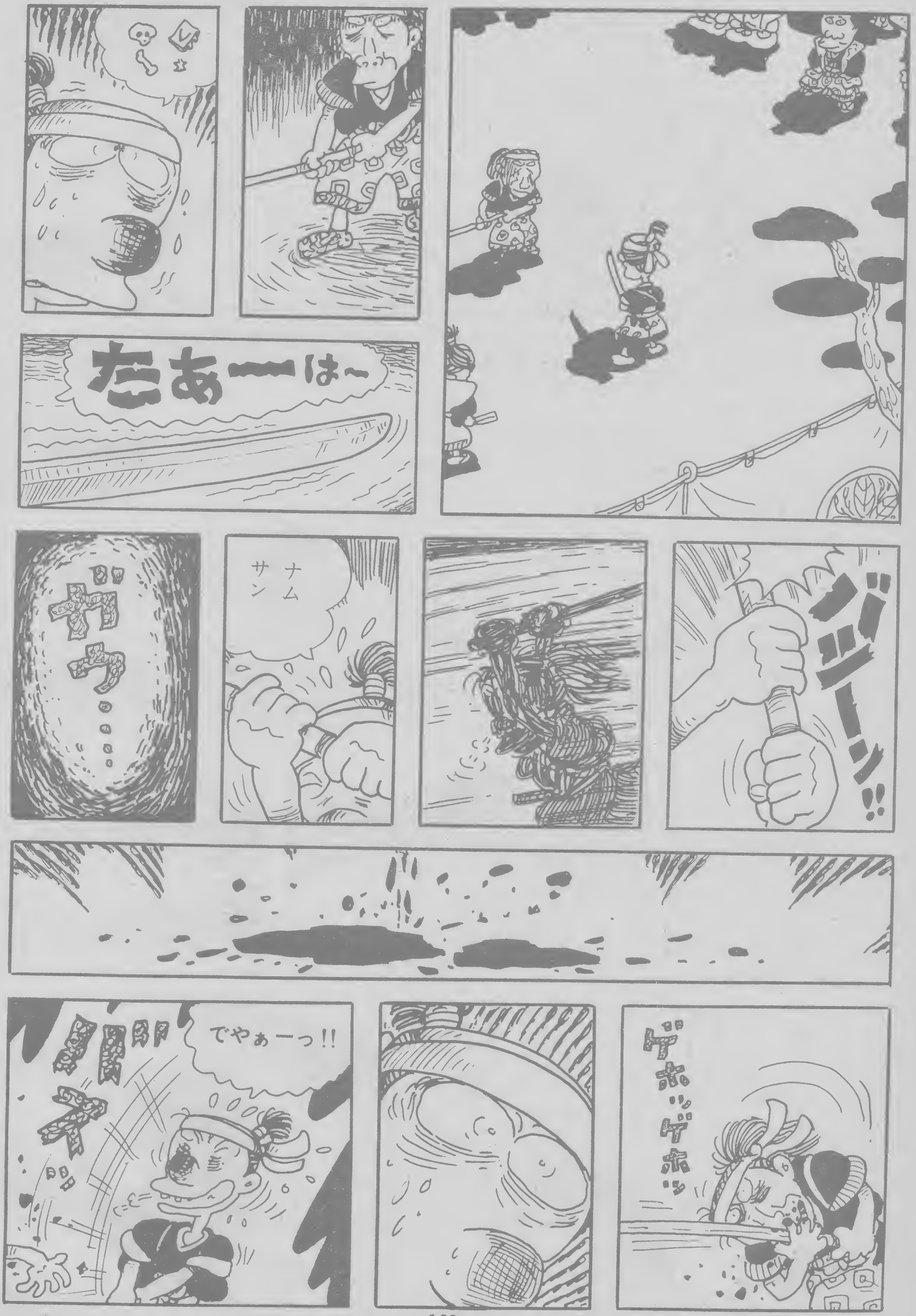

ハッ
トーッ
コテン
いざっ
このやろうあほかきさま
くたばれっ!!
ああっやった!!
ポロン
すごいぞ三九郎みなおしたぞーっ
のうあるぶたはへそかくす


…とまあ そんなことが ございましたが そう…… 彼が領主小野田信吉公に召しいだされましたのは それから数日後のことでございました
申しおくれましたが あの日 彼三九郎が 瞬時とはいえ なにゆえあのような変異をみせたのか それはみんなこの琵琶のせいにございます
これにねがいをこめて ひとあてばちをあてまする
ジャボ〜ン
さすれば たちどころにねがいのままの突然変異…
信じない？ 信じてえーチョーダイ
うわさの赤坂三九郎にございます
なかなかの達人じゃそうじゃの ぜひその腕をみたいもんじゃ
おそれながら試合のてはずはととのえてございます
おうさようか くるしゅうない すぐはじめろ


パンパカパーン!
いったいどう なっちゃって んだ あたしゃ いったいどうなるの
ああ ついてない ついてない
相手は家中きっての豪のもの 白浜弥次郎太 そんなのとなんで あたしが試合をしなきゃいけない かてんですよ!!
ドーン
シャボーン
つかつか
つかつか
ぽー

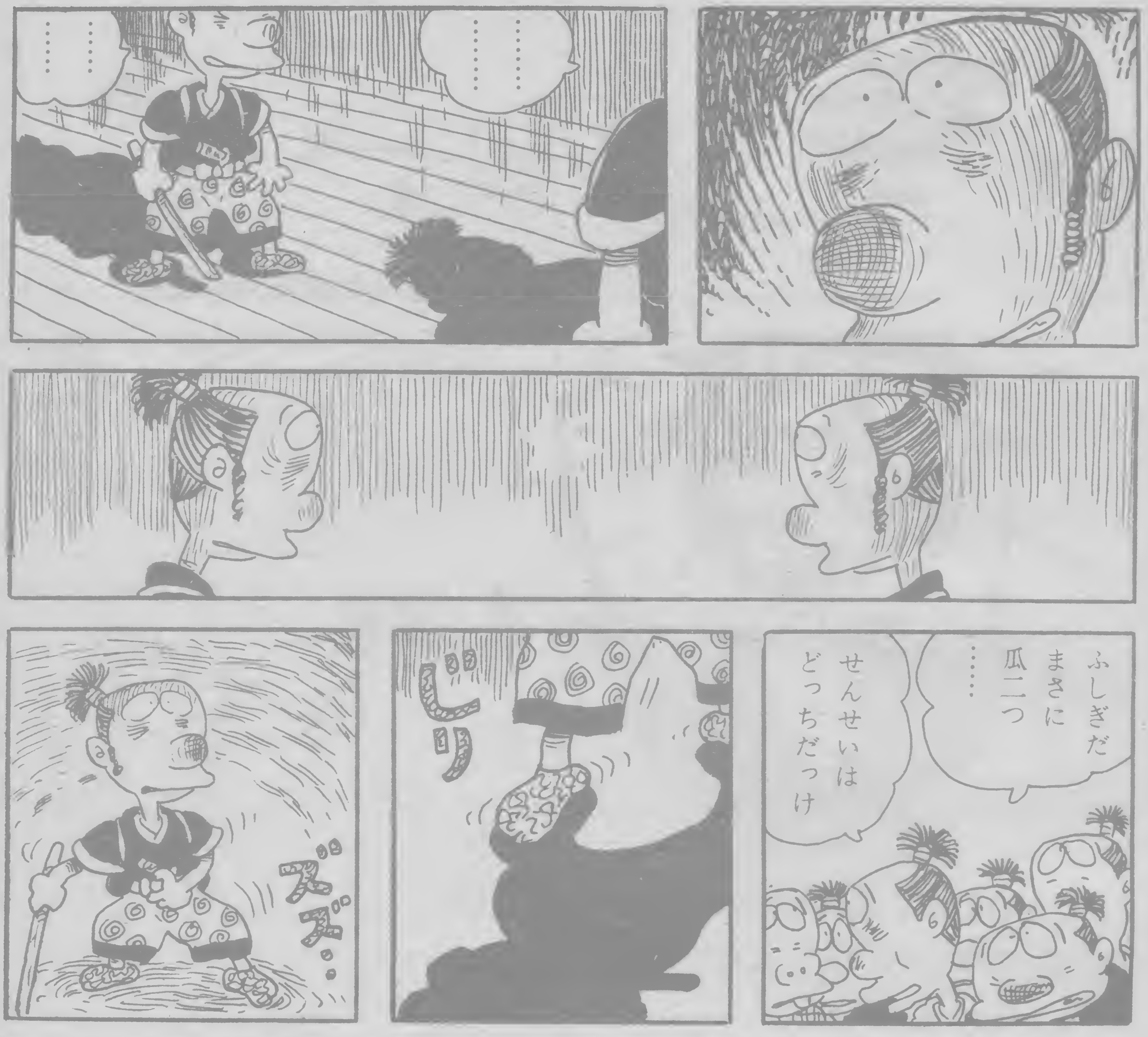

ありゃーー・・・
ちょめっ
ふぎゃあ!!
おお〜っ
おう みごと みごと 余の家来に どうじゃ べそ
ほいっ なにを ぽーっと しておる 仕官の 道が かのうた でえ
……
……

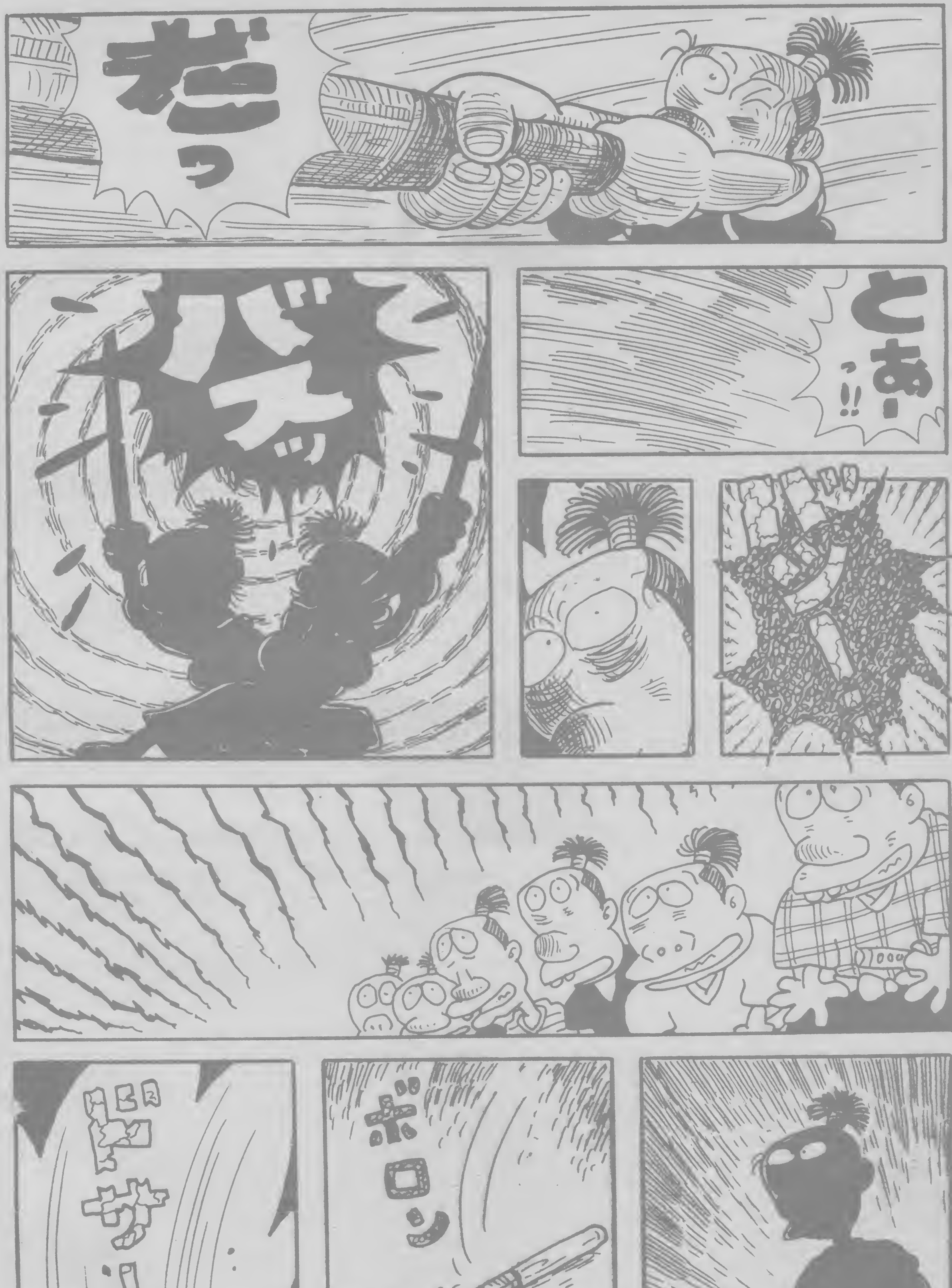

かよわきものには自信と勇気を……これがわたくしめのモットーにござります
人みなそれぞれに試練の道がございます
けわしき道ゆえくるしゅうござります
このあいだはおもしろかったこんどは黒須重五兵衛とたちあわせい
へへーっ
黒須重五兵衛そのするどい太刀さばきは当代屈指「のうてん割り」の異名をもつまさに彼・三九郎にとっては生と死の対決でござります
黒須
なんのうわさの三九郎勝負はつねに五分と五分自信がすべてのカギとなる
きわめにきわめた剣一筋なんでおくれをとるものか
おれはやるぞ!!やってやる!!
が
ゲホッゲホッ


たあーは~
バシーン!!
ナムサン
ガウ……
ゲホッゲホッ
でやぁーっ!!


まことに意外な結末でございましたそれにもまして意外におもえたのは悪鬼の形相にも似た勝ちほこった三九郎の表情でござりました
勝つべきものが負ける…ありうることでござります
しかしこうなることとはわたくしめの琵琶もしりませなんだ
いえいえまことあのときはなんのてだすけもいたさなかったのでござります
これも自然のなりゆきとか申すものでござりましょうその後の三九郎はかわりました…
領主、信吉公にひきたてられ道場のあるじとなったのでござります
やっとたあー
ストン
スポン
スポン
赤坂道場


すきなんだけどう—だまってるのさあ—か
ドタ ドタ ドタ ドタ
せ…せんせい
なんだそうぞうしい なにごとだ!!
せんせい とぜひ たちあいたいと 申すものが……
かははは…… また弟子入り 志願がきたのか
あのう そ…それ がそのう……
よしっ 一丁 もんで やろう


……
……
ふしぎだ まさに 瓜二つ ……
せんせいは どっちだっけ
じり
ズズ…
なにも おびえる ことはない おまえには 自信がある はずだ チャンスに 強いのが おまえの 身上では ないのか
しかし 偶然という こともある 世間にゃ よくあるこ とさ
偶然、けっこう‼ もんだいはそれが 偶然だったということ を知ることなのだ
うう う…


ガッ
とあーっ!!
バスッ
ドサー!
ボロン


せん せいっ おきを たしかに
だめだ 頭をわら れて 一巻の おわりだ
しかしう ちのせん せいがやら れるはずが ないぞ‥
そうだ せんせいは あっちだ
それ いけっ
ドタ ドタ
ドタ ドタ
せん せーいっ
場
せん せーいっ
おかしいな かげもかたち もみえない
ちょっと うかがい ますが いまここ をあの その……
ばかたれ めしいの坊主 なんかにわか るもんか


せんせ〜い!!
ふんっ あき めくら ども なにやっ てんだか
それにしても ふしぎな光景 でござりました いえいえ琵琶の せいではござり ませぬ
おごれる ものは ひさしからず いうなれば、 おのれ自身の こころに やぶれ去った ということで ござりま しょうか ……
げにこそ 事実は 小説より も奇なり とかやや
シャボ〜ン
さよう… あれ以来 かわったことにも めぐりあいませなんだが おりにふれて 思いだされるのは 「おのれにやぶれた男」 赤坂三九郎の あわれな横顔で ござります
ジャボ〜ッ

完